

PKIの事故から学ぶ DNSSECの必要性

セコム(株) IS研究所
島岡 政基

DigiNotar事件 知ってる人は挙手！

およそ1/3

- ✓ 認証局への不正侵入
- ✓ 証明書の不正発行
- ✓ DNSハイジャック
- ✓ SSL通信の盗聴

ここまで把握してた人は1/6程度でした

IPA神田さん資料@PKI Day2012にて DigiNotar事件を概説

<http://www.jnsa.org/seminar/pki-day/2012/>

スライド完全版、ストリーミングアーカイブ
が公開されています。

この後のパネル

- DNSハイジャックは当たり前前のインシデントになるのか?(NRIセキュア中島さん)
 - これまでは抜かすの刀だったはずだが...
 - インターネットガバナンスの危機
 - (最終的にドメインの信頼性にまで議論が及ぶ??)
- 証明書の偽造は今後も起こり得るのか?(NTTソフト菅野さん)
 - WebPKIの信頼性崩壊
 - DNSの名前空間との関係についての考察

問題提起

- 証明書の不正発行・偽造問題
- DNSハイジャック

- いずれも対処にはDNSSECが不可欠
- しかしドメインの真正性そのものはレジストラに依存している
 - 標的型攻撃やフィッシング詐欺などメール主導の攻撃手法からDNS主導の攻撃手法へ変わる可能性はあるだろうか?
 - 移行障壁はそれほど高くはない